



九頭竜湖



七間朝市



御清水



特集

観光スポット



まちのシンボルである越前大野城は、町中の亀山にある山城で、雲海に包まると「天空の城」として幻想的な雰囲気醸し出します。また、城下町の七間通りでは400年以上続く七間

朝市が開催され、新鮮な農産物が並びます。さらに、九頭竜湖の雄大な山々は紅葉で色鮮やかに染まるほか、名水百選にも選ばれる「御清水」などの湧き水をまちの至る所で飲むことができます。

厳選！大野の特産品

大野市には、市内で生産された魅力ある特産品がたくさんあります。

ここではその中から厳選した、大野ブランドとしても人気の高い特産品を紹介します。



越前大野の米

名水のまちの清らかな水、澄んだ空気、豊かな自然、盆地が生み出す寒暖差によって生まれた、ほどよい甘みと粘りを併せ持つ最高のコシヒカリです



大野在来そば

かむほどに豊かな風味を感じられる「在来種」のそば粉を使用した名物の「越前おろしそば」は、市民に愛されています



上庄さといも

大野市が全国に誇るブランド「上庄さといも」。独特の粘りや歯ごたえがあり、煮くずれしないのが特徴です



姉妹都市

古河市と大野市が 紡ぐ交流の証

パネル展開催！

大野市で見られる絶景やイベントの様子などの写真やパネルを展示します
期日：11月1日(日)～30日(月)
場所：道の駅まくらぎの里こが



▲古河市と大野市は、SDGsを推進する都市として、情報共有などをしながら持続可能なまちづくりを共に目指していきます

市はこれまで、歴史的なつながりで結ばれた姉妹都市の福井県大野市や栃木県さくら市、山形県真室川町と定期的な交流を行ってきました。今年、大野市と姉妹都市交流の盟約を締結して30周年を迎えます。江戸時代に始まった古河藩と大野藩のつながりは、令和になった現在もしっかりと継続しています。大野市は福井県東部に位置し、県内で最も面積が大きく、その約9割を森林が占める自然にあふれたまちです。また、日本百名山の一つに数えられる荒島岳などに囲まれ、その雄大な自然によって磨かれた美しい水が市の至る所で湧き出る「名水のまち」ともいわれています。今回は、大野市の魅力や両市が紡いできた歴史を紹介します。



▲大野市の広報11月号では古河市が紹介されています